

# 議会だより

題字：青島北中学校 2年4組 <sup>さかし</sup>坂下 <sup>けい</sup>京那さん


## 岡部町朝比奈地区伝統行事 虫おくり

古くから伝わる虫を供養して豊作を祈願する伝統行事で毎年8月23日に行われます。


静岡県内ではここだけしかない行事です。

朝比奈地区の殿町内会が主催で行っています。


青銅の鐘を鳴らしながら、子供たちが手に松明を持ち大きな掛け声で、田んぼのあぜ道に建てた大松明に火を灯しながら行進していきます。日が暮れ田んぼに建てた松明の灯りはとても幻想的で夏の終わりをあらわします。



何んの虫  
おーくーる月.\*.\*



田の虫  
おーくーれ月.\*.\*



青田の虫  
おーくーれ月.\*.\*

# 決算常任委員会

9月の定例会議では、18日、19日、20日、24日の4日間で決算常任委員会を開催し、令和5年度一般会計歳入歳出決算及び病院事業会計決算を審査しました。  
ここでは主な質疑の内容をお知らせします。

## 認第1号

### 「令和5年度 藤枝市一般会計歳入歳出決算の認定について」



市長へ令和5年度決算の「事業評価書」を提出し、市長から来年度の施策に反映していきたいとの前向きな回答がありました。同時に、3常任委員会から「提言書」の提出も行いました。

事業評価書

**問** ふるさと応援寄附金について、令和4年度決算と比較し寄附額がおよそ2倍となったが、その要因をどのように考えるか伺う。

**答** 令和5年度から新たな中間委託業者と契約をし、市内の事業者に対する営業活動と商品開発力の強化や、より商品価値を高めるプロモーションの工夫を実施したことによる成果と考える。

**問** 職員厚生費について、職員メンタルヘルス対策について、どのような事業を実施されたか伺う。

**答** 異動した職員や管理職向けのメンタルヘルス研修を実施し、メンタルヘルスについて学ぶ機会を設けているほか、健康増進専門監の配置や、専門機関に委託しカウンセリングを受けられる体制を整えている。

**問** 非核平和推進事業費について、広島平和式典に参加した中学生の経験をどのように伝えていくか伺う。

**答** 参加した中学生は夏休み明けの2学期の始業式において各学校で体験発表をしているケースが多く、また、市としても、派遣中学生から提出された感想文を文集にして、市ホームページへ掲載するのをはじめ、各中学校や図書館、行政情報コーナーに配架している。

**問** 病院事業会計支出金及び病院施設整備基金積立金について伺う。

**答** 一般会計からの長期借入金については、今後約5年間の償還計画であったが、支援局と病院とで協議の上、全額返還することとなった。積立金についても、平成7年4月の開院から30年経過したため、更新等に向けた検討が必要であり、財源についてしっかり確保し、病院が健全に維持できるように将来に備えていくものである。

**問** 小学校での通級指導教室事業の効果について伺う。

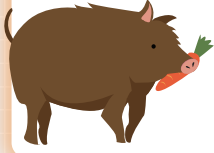
**答** 通級指導教室は、児童個々に応じた支援に早め早めに対応することで改善も見込まれるもので、年度途中で改善されて退級していくケースもある。また、

↑  
通級指導教室だけでの対応ではなく、通級指導教室担当教諭が、その子たちが在籍する学校の担任や保護者とも連携することで、その子にとつての確かな学びができており、これが成果といえる。

さらに、小学校での効果を見極め、令和6年度からは中学校にも設置しているが評判もよく、保護者や子どもたちの理解を得られているといえる。

**問** 有害鳥獣対策事業費について、有害鳥獣の捕獲をお願いしている猟友会の方々には今後も危険な任務をお願いしなければならぬ。猟友会との関係は良好かどうか伺う。

**答** 猟友会とは常に連携を取っており良好な関係である。



**問** 空港アクセスバス運行事業費について、インバウンドの来訪者にとつては、自分で自由に行先を決められる乗合タクシーの方法が好ましいと考えるがいかがか伺う。

**答** 市としてはバス路線を選択しているが、様々な利用のニーズがあるため、民間活力による相乗りタクシーなど新たなサービス提供について、民間事業者に働きかけていきたい。

**問** 地域活性化起業人事業費について、民間アイデアを活用した蓮華寺池公園の魅力向上に関して、ターゲット層と効果を伺う。

**答** 公園に魅力を感じ来訪していただける若者がターゲット。また、効果は民間がもつスピード感やアイデア出し等により職員により刺激を与えた。さらに新たなインスタ映えスポットの設置や『デジタル版花めぐりマップ』を完成させた。

## 認第7号

### 「令和5年度 藤枝市病院事業会計決算の認定について」

**問** 新電子カルテシステム導入の効果について伺う。

**答** 新システムでは、会計システムのフルオーダー化、チェック機能の強化によって、人的ミスやオーダー入力の算定漏れを防止でき、効率性になった。また、患者さんの満足度という面でも、会計の窓口で表示システムをつけ、会計の前で待たなくても済むようになったり、患者さんがアプリを入れることによって受診日を知らせてくれたり、カード登録によって会計の後払いができるようになり、待ち時間短縮が図られる等の多くの効果が得られた。



**問** 看護学生への就学資金貸付の現状について伺う。

**答** 看護学生への就学資金貸し付けについては、継続して毎年募集をしているが、今ほどの病院に就職するかをきちんと見定めて、3年次や4年次に申し込みをする学生が増えてきている。その中で看護の道を進む意欲のある学生を積極的に取り込んでいきたい。



決算常任委員会のようす

# 令和6年9月定例月議会の概要 日程：9月2日～10月3日（32日）

令和6年9月定例月議会で審議した市長提出議案26件、議員発議案2件について、全議案とも原案どおり認定・可決・同意・適当とされました。

## 市長提出議案（認第1号～9号、第50号議案～第64号議案、諮問第4～5号）

- ・決算案件（令和5年度決算の認定）9件
  - ・予算案件（令和6年度補正予算）5件
  - ・条例案件 6件
  - ・その他案件 2件
  - ・人事案件 4件
- ※各議案については、藤枝市議会ホームページをご覧ください。



認第1号～第63号



第64号、諮問第4～5号

### pick up!



#### 「令和6年度藤枝市一般会計補正予算」 （第3号）（第50号議案）

「物価高騰への対応」、さらには、「安全・安心な生活基盤の整備」、「地域産業の支援」のための経費を計上したものです。

#### 「令和6年度藤枝市病院事業会計補正予算」 （第1号）（第52号議案）

新興感染症への対応を強化するため、病床の個室化や陰圧装置などを整備するものです。

## 可決された議員発議

発議案第14号 地震財特法の延長に関する意見書

発議案第15号 災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書

### 人事案件 次の人事案件について同意、適当としました。

- ◆ 第62号議案 公平委員会委員 山崎 章二さん（瀬戸新屋）
- ◆ 第63号議案 教育委員会委員 渡邊 博文さん（南駿河台五）
- ◆ 諮問第4～5号 人権擁護委員 山内 彰広さん（平島） 御殿谷 直子さん（志太二）

### ◆賛否の分かれた議案◆

○賛成 ×反対

| 議案番号 | 議員名（議席順）<br>案件・結果       | さとうまこと | 寺田亜記子                 | 川島美希子 | 池田博 | 大石心平 | 数崎正幸 | 山川智己 | 深津寧子 | 石井通春 | 増田克彦 | 八木勝 | 神戸好伸 | 多田晃 | 油井和行 | 山根一 | 平井登 | 遠藤久仁雄 | 岡村好男 | 山本信行 | 大石保幸 | 植田裕明 |   |
|------|-------------------------|--------|-----------------------|-------|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-------|------|------|------|------|---|
|      |                         | 第58号   | 藤枝市国民健康保険条例の一部を改正する条例 | 可決    | ×   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×   | ○    | ○   | ○    | ○   | ※   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 第61号 | 静岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について | 可決     | ×                     | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○   | ○    | ○   | ※    | ○   | ○   | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |

※議長は採決には加われません。



《討論の内容はこちらから》

会議日：令和6年10月3日（本会議最終日）

### 【議員辞職許可について】

鈴木岳幸議員から令和6年10月1日付で議員辞職願が提出され、令和6年10月3日の本会議において許可されました。



# 一般質問

9月定例会月議会の一般質問は、  
9月10日(火)、11日(水)、12日(木)の  
3日間にわたり行われました。

- 議員が市の一般事業に対して、執行状況や将来の方針をただしたり、政策的な提言を行います。質問は1議員50分以内です。
- 一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。
- 市ホームページで議会録画映像の配信や「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になれます。



インターネット議会中継

会議録検索システム

## 今後の市内小中学校の在り方について



無党派  
山根 一 議員



- 問①朝比奈第一、葉梨西北、瀬戸谷の各小学校の学年毎の在籍数を伺う。②上記3校の現時点推定(判明)での来年度の入学者を伺う。③前述3校の転入世帯児童無しを仮定し2026、2027年度の入学者を伺う。
- 答①、②、③、は以下の表の通りです。  
問来年度葉梨西北小学校は2、3年生の複式学級になりますか。  
答その通りです。  
問複式学級のメリット、デメリットは。  
答少人数で教員の目が行き届くが人間関係が限られてしまう。  
問上記3校の各小学校と瀬戸谷中の校舎とプールの竣工年度を伺う。  
答朝比奈第一・教室は昭和52年度、プールは昭和44年度、葉梨西北・校舎は昭和57年度、プールは昭和61年度、瀬戸谷小・校舎は昭和46年度、プールは昭和49年度、瀬戸谷中・校舎は昭和58年度、プールは昭和44年度です。  
問瀬戸谷小、瀬戸谷中のプールは50年以上経過しているが耐用年数等は大丈夫か。  
答メンテナンスなどしっかり行えば大丈夫です。  
問今後の小中学校における統廃合について。  
答児童生徒の教育条件の改善の観点から、市内小中学校の学校規模のあり様について、研究すべきと捉えている。

|       | 年少 | 年中 | 年長 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 朝比奈第一 | 6  | 2  | 9  | 14 | 7  | 11 | 13 | 6  | 13 |
| 葉梨西北  | 5  | 6  | 10 | 5  | 7  | 14 | 13 | 9  | 12 |
| 瀬戸谷   | 10 | 10 | 8  | 12 | 15 | 11 | 10 | 7  | 14 |

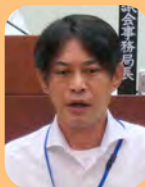
## 耕作放棄地と隣接する住居地区に対する課題について



藤のまち未来  
八木 勝 議員



- 問耕作放棄地の所有者への定期的な草刈りの行政指導について、特に草刈り指導通知を発送しても是正のない所有者への指導を伺う。  
答現状の写真を添付し改めて通知するなど、繰り返し指導を行っていく。  
問住宅に隣接あるいは囲まれて、農地が雑種地かも分からない程荒れた土地への対応を伺う。  
答農地以外の空き地については「条例」に基づき行政指導を行っている。指導通知を送付しているが、それでも改善されない場合は文書による「勧告」や「命令」を発するなどの措置ができるため、様々なケースに沿った方法で対応していく。  
問優良田園住宅政策の他地区への更なる拡大はできないか伺う。  
答今後、本制度の趣旨と地域特性が適合する地区については、住宅政策として拡大を検討する。  
問農地転用や市街化区域編入について、早急に手を打たないとチャンスを失ってしまうと思うがいかがか。  
答優良田園住宅制度・独自の開発許可基準の緩和・住宅取得に向けた補助制度の強化・低廉な住宅用地の供給を図ってきた。本年度、検討を進めている市街化調整区域における土地利用の弾力化により、低廉な住宅用地の創出や空き家の利活用を促進し、地域活力の向上を図っていく。



藤新会  
多田 晃 議員

晃 議員



## 蓮華寺池の水質を浄化し、さらに人気の公園へ

問 蓮華寺池の水質について伺う。

答 国が定める「生活環境の保全」に関する環境基準における湖沼としての基準に基づき、水質検査を年4回実施しており、数値の変動を確認している。直近5か年においては「水素イオン濃度」「浮遊物質」「溶存酸素量」などは環境基準を達成しているが、水中の有機物量を示す「化学的酸素要求量」は令和2年度より基準値の超過がみられる。

問 水質改善の取組みや効果について伺う。

答 蓮華寺池公園第2駐車場に設置した井戸からくみ上げた地下水を池にポンプ圧送し、滞留水を循環させる作業を常時実施している。また、概ね5年に1度の頻度で、池の水の放流を行い入れ替えている。更に台風接近時など大量の降雨が予想される際には、事前に水門から排水し、雨水を池に貯留させている。

問 蓮の堆積物除去と今後の水質改善について伺う。

答 蓮は繁殖力が強く放置すると葉が池全体を覆い隠し、水中への光量が減少することで植物プランクトンが増加し、水質が悪化してしまう。11月には池全面の刈取りを行い、回収・搬出をして水質悪化を防いでいる。また水質浄化に有効なヨシやクレンソウ等の植栽や、池底に堆積した汚泥等の排出を多孔管などを利用し、水質改善に取組んでいく。



藤のまち未来  
鈴木 岳幸 議員

岳幸 議員



## 孤独・孤立対策について

問 戦争、貧困、病気に続く人類の脅威であると言われる、孤独・孤立化の対策をどう行うか伺う。

答 青少年期、中年期、高齢期と、全年代で孤立化する可能性があるため、年齢や性別によらず悩みを持つ方が孤立化しないよう見守り体制の充実やふれあいサロン、子ども食堂の支援や当事者とのLINE相談などに取り組んできた。今後も子どもから高齢者までの各相談機関の体制強化と機関同士の連携をさらに推進する。

## ひとり親世帯への支援について

問 困窮するひとり親世帯への支援をどう行うか。

答 現在、市のひとり親家庭専門相談員により家庭のニーズを把握した上で就労のための資格取得 費用やランドセル購入費助成、学力向上のための学習チャレンジ支援事業などを実施している。今後は学習チャレンジ支援事業の拡充や高校受験向けの模試費用助成など、子どもの進学支援を行うとともに更なる子育て世帯への経済的支援を進めていく。



問 ひとり親世帯へ給付金の支給はできないか。

答 本年中には児童手当などの拡充が行われる。8月に行った児童扶養手当受給者全員との面談で確認できたニーズなども考慮しながら、給付金に限らず多面的な視点から支援を実施していく。



公明党  
山本 信行 議員

信行 議員



## 本市の熱中症対策について

問 「日陰を持ち歩く」という、熱中症対策の一環として男性も含めて、日頃から日傘を活用する市民を巻き込んだキャンペーンの取り組みを伺います。

答 暑さが本格化する前の環境フェスタなどのイベントにおいて、啓発キャンペーンなど実施してまいります。

問 小中学校の体育館のエアコン設置についての考えを伺います。

答 現在、体育館へのエアコンの設置に向け機器の性能や空調機能を高める断熱材の必要性、財源確保等の検討を早急に進め、来年度以降、体育館に計画的にエアコンを設置していく予定です。

問 今後、どの様に進めていけるのか。全体的な枠組みの考えを伺います。

答 手法や機器の性能、導入する順序も検討する必要があります。特に避難所となるところが優先になると思うが、早急の実施してまいります。

問 生活困窮世帯のエアコン設置補助金の創設の考えを伺います。

答 生活困窮世帯の方を対象としたエアコン設置にかかる助成制度を早急に検討してまいります。





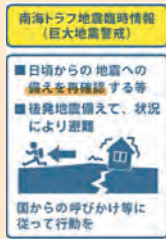
藤新会  
植田 裕明 議員



## 南海トラフ地震臨時情報を踏まえ、 防災のさらなる周知啓発強化を

問 臨時情報に対する本市の対応は？

答 速やかに職員配備体制に基づく体制をとり、国や県などとの連絡・調整のほか、交通やライフラインに関する情報収集、市民への情報提供に努めた。



問 わが家の地震対策3本柱のさらなる強化を。

答 家屋の耐震化や家具の転倒防止器具の取付、耐震シエルターや防災ベッド、感震ブレーカーなどの設置は、人的、物的被害を軽減する有効な手段となる。「わが家の地震対策3本柱」について、改めてその重要性・必要性を広く周知した。

## 令和7年度地方財政措置と 本市新年度予算編成への関わり

問 国の動向に対する市当局の考えは？

答 地方が厳しい状況を乗り越えるために、国が地方に行うべき必要最低限の事項を示したものであると考えている。この中には、これまで本市が国に対し継続的に求めてきた内容も含まれており、各府省がこれを確実に対応し予算化することが、地方行政が円滑に進む第一歩と認識している。本市の令和7年度の予算編成においては、これら国の予算に基づく各種支援を積極的に活用し、市民の皆様の安全・安心な暮らしの実現に努めてゆく。



日本共産党  
さとうまりこ 議員



## 危険な暑さから、どう子どもを守るか

問 学校体育館は避難所にもなる。エアコン設置を急いでほしい。

答 早急に検討を進め、来年度以降エアコンを迅速に設置していく計画である。

問 危険な暑さから、子どもの遊び場が減っている。一人で行くことができ、お金のからない、天候に左右されない場所が必要。児童館要望の署名も出ているが検討はしているか。

答 子どもの居場所を児童館という形にこだわらず多角的に進めていく。

## 官地の草刈りについて、 農家の負担軽減を

問 農地周辺の草刈りが、農家の大きな負担。官地での草刈りにラジコン草刈機の貸出や、燃料の支給などできないか。

答 市所有の草刈機の貸し出しを検討する。  
問 市の管理する河川堤防の草刈りを、市の直営でやれば年間九千万円くらいと試算した。市としても試算してはどうか。



### 議員のひとこと

市民生活の負担となっている草刈。草刈作業に賃金を払って新たな仕事を創出すれば、農家も地域住民も負担軽減で一石二鳥！



藤のまち未来  
岡村 好男 議員



## 大井川焼津藤枝スマートーC周辺の まちづくりについて

問 大洲構想、善左衛門地区のまちづくりについて伺う。

答 大洲地区の強みを生かした「暮らし・仕事・交流」の三本柱とした次世代型田園まちづくりを進めている。利便性の高い住環境を整備するとともに、仕事・交流の場となる善左衛門地区の新産業・交流拠点の形成地域の皆様に土地利用案を示し、合意形成に向けて意見交換を進めている。



## 『市役所業務ペーパーレス化の進め方』 について (デジタルを活用した広報紙の在り方)

問 現在、広報「ふじえだ」は、デジタル版と併用され諸々の負担が増大し、軽減が必要であり広報誌の月一回発行を検討すべきと思うが伺う。

答 社会全体、本市もデジタル化など情報提供の手法が多様化する中で、月一回の発行については、広報の内容の充実を含め、議員や何より自治会市民の皆様との協議を行い早期の実現に向けて検討を進めて行く。

### 議員のひとこと

大洲地区における子育て世帯住宅の計画早期実現に期待する！



藤新会  
深津 寧子 議員

深津 寧子 議員



## 生涯学習について

**問** 藤枝市民大学と生涯学習講座のすみ分けについて

**答** 地域住民を対象に自己研鑽や地域活性化を目的とした生涯学習講座を各地区交流センターで開催している。また、市民の社会参画意欲の高まりを受け、高度で専門的な学びの場として市民大学を開講し、「一般教養コース」や「リカレント教育コース」などを設けている。

**問** eスポーツに関する取組の経過、生涯学習における活用の現状、年代ごとの取入状況について

**答** eスポーツは世界中で広がり、年齢や性別、障害に関係なく多様な効果が期待されるコンテンツ。当市でも全国大会の誘致やシニア向けプログラム、子ども向けの体験会を通じて活用されてきている。民間でも駅南口で教室が開講され、今後は駅前商業施設に新たな企業進出が予定されている。今後は関係団体との連携を深め、世代を超えた交流と活動の場を広げる取り組みを進めていく。

### 議員のコメント

地区交流センターにおける生涯学習講座は、各センター内だけで独自性を発揮することに限界があり、時代に即した講座運営が必要と思う。市全体で一体となり体系的な取り組みを進めるべきだと考える。



無党派  
池田 博 議員

池田 博 議員



## 不登校・いじめ問題について

**問** 不登校の過去五年間の状況と対応について伺う。

**答** 令和5年度において小学校167人、中学校214人と、年々増加している。令和4年度から全中学校に登校支援教室を設置し、学習・生活面のサポートや指導を行っている。不登校の未然防止と早期対応に大きな効果をあげている。

**問** 不登校・いじめの減少対策について伺う。

**答** 学校に足が向かない児童生徒には適応指導教室（藤の子教室）を、学校には通えるが教室に足が向かない児童生徒には登校支援教室を、発達に課題のある児童生徒のためには通級指導教室を設置し、一人一人の子どもの特性に応じた支援体制を整備している。

**問** フリースクールの現状と課題について伺う。

**答** 不登校の子どもに対して、学習活動、教育活動、体験活動を行っている民間施設。資格は必要なく、誰でも運営できる。また、条件によっては出席扱いになることもある。藤枝市では本年6月末時点で25名が利用している。利用している児童生徒の生活状況や学習環境の把握が課題である。

### 議員のコメント

不登校は、小中学校ともに増加していますが、子供たちにとって、何よりも必要なのは、心地良い居場所です。居場所については、大人も同じかもしれません。



藤新会  
山川 智己 議員

山川 智己 議員



## 藤枝旧市街地総合再生基本計画の進捗等について

**問** 総合的な再生と活性化に向け、今後どのような具体的取り組みを行っていくか。

**答** 文化芸術振興に資する音楽のまちづくりを通して地域振興を図ることを目的に、人気ミュージシャンである『アジアン・カンフー・ジエネレーション』の後藤正文氏が創設した『アップルピネガー音楽支援機構』と「藤枝旧市街地活性化に関する連携協定」を締結した。築百三十年の蔵を活用し、若手の音楽活動を支援するスタジオ兼宿泊施設建設を、来年秋季の完成を目指して進めている。新たなまちづくりの起爆剤となるプロジェクトとして期待し、今後も取り組んでいく。

**問** 藤枝地区における水害対策の現状はどうか。

**答** 一昨年の台風により多くの浸水被害に見舞われた藤枝地区においては、本年度、岡出山三丁目を中心に浸水原因の調査と対策方法の検討を進めている。藤枝地区内その他の地区においても、今後それぞれ進めていきたい。

### 議員のコメント

藤枝旧市街地は、蓮華寺池公園の野外音楽堂や、岡出山小路、岡出山公園など、音楽を楽しみ集える場所がたくさんあります。若手音楽家が参加できる野外フェスなど開催し、「音楽の夢を叶えるまち藤枝」になれたらと期待します。





藤のまち未来  
寺田亜記子 議員



## 子育て支援について

問 「おむつ定期便」事業の市の見解について

答 「おむつ定期便」は子育て世帯の負担軽減につながるものだが、本市では、特に母親の心理的な支援を重点化しており、「赤ちゃん訪問」「育児サポーター」「産後ケア事業」により母親の心身と子どもの健やかな成長を支援している。経済的支援は、妊娠時と出産時に5万円を支給している。また、こども医療費の完全無償化を開始する。

問 「おむつ定期便」を導入することは可能か

答 アンケート調査からニーズを的確に捉え、「おむつ定期便」に限らず、子育て世帯から喜ばれ、子育ての負担軽減に繋がるサービス提供について財政経営の視点も含め検討していく。

## 働く介護者・ビジネスケアラーについて

問 経済的な観点から介護の課題をどのように捉えるか

答 雇用確保が困難を極める中、従業員の介護離職は大きなリスクとして危機感を持ち、いち早く対応すべき課題である。仕事と介護の両立を前向きに捉える環境づくりに率先して取り組む。

問 「オープンケアプロジェクト」について

答 本プロジェクトは、介護を「個人の課題」から「みんなの話題」に変えていく事を目指し介護を前向きに捉える取組です。この取組を市内事業所に広く啓発することで経営者自らの介護に対する認識を高めていく。



藤のまち未来  
遠藤久仁雄 議員



## 朝比奈第一小学校のハンセン病学習会と「山内きみ江」さんのお里帰り

問 貴重な学習会なので教育委員会からも声掛け等の支援をしていただきたいが如何か伺う。

答 村越化石の故郷にある朝比奈第一小学校では、俳句学習と共に人権教育にも積極的に取り組んでおり、創立150周年の記念として、「ハンセン病学習会」の開催に至ったことは、大変意義のあることと思っている。この学習会については、子どものみならず一般市民にとっても、「人権について」具体的に学ぶことができる貴重な機会となることから、広報誌やSNS等を通じ、幅広く広報していく。

問 「きみ江」さんは藤枝へのお里帰りを強く希望されているので、先方の条件が整った場合には、本市への受け入れ対応への協力をお願いしたいと考えるが如何か伺う。

答 小学5年生の道徳の教科書にも登場している「山内きみ江」さんですが、令和3年に山内さんのドキュメンタリー映画「凱歌」を拝見し、その後オンラインで同級生の皆さんと対話を行ったことが、今でも強く心に残っている。あの上映会は、多くの市民の皆様がハンセン病を身近なものとして改めて理解し、人権に対する認識を深めることにもつながったものと感じている。山内さんの帰郷が実現した際には、ご本人やご家族の意向も踏まえながら、地元の方々や子どもたちと一緒に温かくお迎えしたいと考えている。



藤新会  
藪崎 正幸 議員



## 自治会、町内会の課題と今後について

問 誰一人取り残さない市の実現に向けて、市が把握している自治会、町内会の課題や問題は？

答 加入率の低下や役員のみならず、地域活動への参加者の減少等。他にも多くの課題がある。

問 その他、以下の問題も出ているが各問題についての対策予算を措置して頂きたい。

問題点① 官地（公園、道路、河川等）の草刈りを猛暑や高齢化で出来ない町内会が増えている。官地の面積割りで予算措置できないのか。  
問題点② 配布物の種類が多く、配るのにも困難であるが一つにまとめれば経費の削減にもなるのではないか。

問題点③ 防犯灯やその電気代は全額ではなく一部を補助であるが、こちらも官地に立っているものであるなら全額出すべきではないか？

問題点④ 医（病院）や食（スーパー等）など生活に欠かせないものが近くになく交通手段に困っている地域があるため対策してほしい。

問題点⑤ 町内会館や集会所の耐震対策など維持が難しくなっているがその点はどうか。

問題点⑥ 役員の負担が多いためなかなか役員のみ手が少ないので負担軽減をしてほしい。

答 問題点の把握は出来ており、それも踏まえて検討していく。

### 議員のコメント

今回の一般質問のために市内の色々な地域の町内会関係者、関連業者の皆さんなどに「ご協力を頂きありがとうございました。」



藤新会  
大石 心平 議員



## 市内の地区集会所について

- 問 地区集会所の新築改築にあたって市のでき得るサポートの内容について伺う。
- 答 自治会町内会に補助金を交付して支援を行っている。
- 問 これからの人口減少を踏まえて今後の地域コミュニティにとっての地区集会所のあり方について本市はどの様に考えるか伺う。
- 答 地域の実情を捉え、有効な地区集会所のあり方や補助制度について検討していく。
- 問 地区集会所には人口減少や利用率の低下等の要因で統廃合の声もあるがこの先の地区集会所のあり方といった部分をどう考えていくのか伺う。
- 答 地域住民のコミュニティを保っていくための有効な補助制度のあり方を含め地域コミュニティや活動拠点に対する支援を地域の現状や課題、将来の意向を丁寧に聞きながら一緒に考えていく。

### 議員のつらさ

役員の成り手不足が常態化している自治会、町内会は今後再編等も視野にいれる必要が出てくる可能性もある。今後地域コミュニティに寄り添って頂ける行政である事と、今件においての助成制度の拡充を期待する。



日本共産党  
石井 通春 議員



## 自分が思う過ごし方が出来る居場所

- 問 義務教育終了後、ひきこもり状態にある方や生きづらさを抱えている方を対象とした居場所は既にいくつかあるが、平日のほとんど開所、過ごし方は本人の自由、年齢制限などが無い居場所は近隣を含め存在しない。
- 答 年齢や開所日などを限定することなく気軽に安心して通える居場所開設の検討を進めている。運営方法や主体など、今後具体を詰める。

## 大井川の水を守る市長の立場を

- 問 3議会連続リニアの質問になるが、知事交代後動きが急でありその都度対応を問うことになる。7月23日、知事と流域自治体首長との意見交換会が開かれ、知事は流域自治体が望んでいる補償をJRが文書で確約する事が「最終判断の大きな一つの要因となる」と記者会見で述べた。大井川の水が失われた際、一企業であるJRが流域62万人の飲料水をどう補償できるというのか。
- 答 水は戻ってこそ、補償のしようがない。我々は補償の話は一切していない。
- 問 知事がよく「スピード感を持って」という言葉を使うが、多くの国民はリニアの早期開通を望んでいない。流域自治体は「スピード感」を期待していない。
- 答 流域住民の中には不安を感じてしまう人もいる。流域住民の安心につながる事も併せて発言するよう知事に伝えている。



公明党  
大石 保幸 議員



## ユニバーサルデザインの推進について

- 問 市のユニバーサルデザインの取り組み状況について伺う。
- 答 共生社会の実現には、ユニバーサルデザインの視点での施策推進が重要であり、市の各種計画に方針を盛り込み、ユニバーサルデザイントイレの設置や自主運行バスの低床バスの導入など積極的に取り組んできている。
- 問 以前、ユニバーサルデザイン遊具の設置を求めたが、現在の状況を伺う。
- 答 市のバリアフリー化重点整備地区にあり、賑わいの拠点と位置づける「駅南公園」に先行して設置する検討を行っている。



▶ 駅南公園

## 児童手当と依存症対策について

- 問 夫がキャンセル依存症等で振り込まれる児童手当を使い込んでしまう場合、実質的に養育している妻などに受給者を変更可能だが、周知と対応について伺う。
- 答 市ホームページやリーフレット等により広く周知を行い、実際に家計の主宰者として児童を養育している方に児童手当を確実に届けられるように対応していく。



藤のまち未来  
川島美希子 議員



## 災害防止対策の山林、 河川の維持管理について

問 令和4年の台風15号による被害箇所のうち、  
地の崩壊・倒木6箇所に対しての対応は？

答 1箇所は終了、実施中3箇所、未着手2箇所。  
早期に対策を講じるべく予算の確保が必要なた  
め関係各所に働きかける。

問 放置竹林対策の今後の取り組みは？

答 補助金を上げ相談も増加した。粉砕機につい  
ては貸し出しを無料にするか検討している。伐採  
した竹の再利用は細かいパウダー状に加工し、  
飼料や肥料にする事業者がある。利活用の促進  
を後押し解消を図る。

問 一人年間千円の森林環境税を原資とした森林環  
境譲与税の使い方や方向性は？

答 葉梨、岡部地区の意向調査を行い、森林整備を  
実施した。また、山地災害防止のための危険木  
伐採を計画している。森林整備地区は将来的に  
木材生産が見込まれる森林が含まれ、森林機能  
を回復させる間伐を行い、木材搬出することで  
収益をもたらす経済林に誘導することを目指す。  
問 河川の定期的な浚渫については？  
答 氾濫対策として効果がある、計画的に浚渫して、  
流量能力の確保をしていく。

### 議員のひらめき

頻発化、激甚化する災害の防護効果を最大限に  
発揮するために、山林、河川の定期的な整備に  
力を入れ、人命と財産を守るべく務めることが  
大切！

## 白山・藤枝 市議会親善交流会

令和6年9月30日、本市の親善友好都市である白山市議会議員17名をお迎えしました。グループワークとして意見交換会を行い、白山市議会議員からは今年1月に発生した能登半島地震の体験談等を聞き、今後の議会としての災害対応の強化に向けて有意義な意見交換を行うことができました。

翌日は、高田工業団地等を視察し、玉露の里にて藤枝のお茶を味わっていただきました。



歓迎式



意見交換会



玉露の里視察



エスエスケイフーズ株式会社藤枝工場視察

# 11月市議会定例会議会

11月定例会議会は、11月25日から12月18日までの24日間で開かれる予定です。

11月 25日 本会議1日目(☆)  
議案上程等

12月 3日 本会議2日目(☆)  
一般質問

4日 本会議3日目(☆)  
一般質問

5日 本会議4日目(☆)  
一般質問・議案質疑等

12月 6日 現地審査  
9日 常任委員会

10日 常任委員会

18日 本会議5日目・採決等(☆)

☆藤枝市議会ホームページでも  
ご覧いただけます。



## 常任委員会審査レポート

### ピックアップ!

#### 総務委員会

#### 現地調査

#### 社会資本整備総合交付金事業費（総合運動公園）

令和4年度より整備を進めてきた藤枝総合運動公園サッカー場のバックスタンドの現地調査を実施しました。新たに整備された観客席、防災倉庫等の確認をし、大規模災害時に本市の総合的な防災拠点となる同公園の「防災機能の強化」とあわせて「賑わいを創出するスポーツ交流拠点としての機能向上」が図られたことを確認しました。



#### 健康福祉教育委員会

#### 現地調査

#### 非常用発電設備整備事業費（葉梨西北小学校）

災害時にインフラが遮断され、孤立の恐れのある中山間部に位置する防災拠点校である葉梨西北小学校の停電時の出力確保として、燃料を補給することなく、72時間の連続運転ができる非常用発電設備について現地調査を行いました。



#### 建設経済環境委員会

#### 現地調査

#### ひかりが丘公園整備事業費

バリアフリートイレの新設、公園入口からトイレまでの園路のバリアフリー化や砂利のグラウンドの芝生化などを実施したものです。

ひかりが丘公園は住宅団地に位置し、子どもや高齢者の利用が多い公園です。災害時の一時避難所にもなっており、必要な整備であることを確認しました。



▲ひかりが丘公園現地調査の様子（水上地内）

